

平成28年8月30日 西浦地区座布団会 開催報告

1 開催情報

日 時 : 平成28年8月30日 (火)
 18時30分～19時30分
 会 場 : 色浜ふれあい会館
 主な対象 : 手、色浜、浦底、立石
 参加者 : 21名



2 参加者からのご意見

ご意見	内容
手ノ浦海岸の整地について	手ノ浦海岸が浸食されているので整地を依頼したら、予算がないからと断られた。前向きに検討してほしい。
水島の案内看板の設置について	観光客から水島はどこですかと多く聞かれる。水島に向かう道路沿いに案内看板を設置してはどうか。
市道西浦1号線（鷺崎トンネル）入口の看板の設置について	市道西浦1号線の入り口に看板がないためあまり知られていない。なぜつけないのか教えてほしい。
水島浸食防止のための笹の川の砂の活用について	水島の砂は年々潮に流されて減っており、何年かに1回砂を入れる必要がある。笹の川の川底の砂を取っていると聞いたが、水島に活用できないか。
気比の松原の夏期の交通規制について	気比の松原は夏期になると林内の道路に規制がかかり、一方通行となる。規制によって、朝の通勤時間帯に渋滞となることがあるので、休日のみの規制にできないか。
これからの敦賀の観光について	アクアトムにバスのターミナルを作って、気比神宮と駅と港を回遊させるようにし、休止中の敦賀港線にトロッコ電車を走らせると観光客を呼び込めると聞いた。
イベント時の赤レンガ倉庫レストラン館の開館時間について	ミライエに去年行ったときに食事をとろうと赤レンガ倉庫に行ったら20時に閉まっている店があった。イベントの時は延長するとよいのではないか。
おくのほそ道西浦観光コースについて	色浜にはおくのほそ道で知られている本隆寺があり、句会の方などもよく来られる。今はただ立ち寄るだけなので、芭蕉にちなんだ料理の提供などもやってみたいが、個々に民宿をしているのでそういったことも難しい。
色浜のバス停の整備について	色浜のバス停は小屋のようなバス停で、少しみすぼらしい。観光客の方が来ても恥ずかしくないバス停にしてはどうか。
西方ヶ岳、蝶螺ヶ岳 <small>まがねがだけ</small> からつながる観光について	現在はあまり宣伝していないが、西方ヶ岳、蝶螺ヶ岳から水島がきれいに見える、ということが観光につながるかもしれない。

常宮神社の仮設トイレについて	登山客向けの仮設トイレが常宮小学校に設置してあるが、常設トイレにしないのか。
色浜の町名について	もともとは「色ヶ浜」という地名で、いつのまにか「色浜」になっている。今後元に戻すことは可能か。

3 今回の座布団会を終えて市長から一言

今回の座布団会では、主に敦賀半島の観光施策について、地区に住む方々の率直なご意見をいただきました。また、その他にも、上記のとおり、これからの観光施策についてのご提案などをいただき、有意義な意見交換をすることができたと感じております。いただいたご意見につきましては、今後庁内で協議等行う際の参考とさせていただきます。座布団会に参加いただきましてありがとうございました。